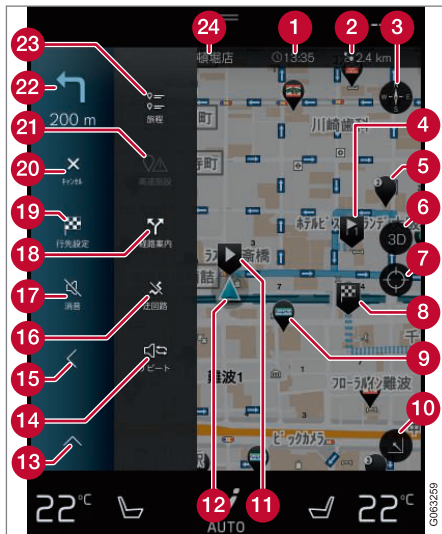




SENSUS NAVIGATION



地図に表示されるテキストおよびシンボル

- ① 到着時刻/残り時間
- ② 目的地までの距離
- ③ コンパス + ノースアップ(北を上に表示)とヘディングアップ(進行方向を上に表示)の切り替え
- ④ 経由地
- ⑤ 施設 (POI¹)
- ⑥ 地図表示 (2D/3D) を切り替える

¹ Point of Interest

² Point of Interest

- ⑦ 車両追従のために地図をリセットする
- ⑧ 目的地/最終目的地
- ⑨ 施設 (POI²)
- ⑩ 地図イメージの最小化(拡大表示)または最大化(全画面)
- ⑪ 始動
- ⑫ 予定ルート上の車両
- ⑬ ツールバーの最小化
- ⑭ 現在の音声案内を繰り返す
- ⑮ ツールバーの最小化
- ⑯ 迂回路の探索
- ⑰ 音声案内を一時的にオン/オフにする
- ⑱ 旅程の案内ポイントのリストを表示する
- ⑲ 目的地/経由地の入力
- ⑳ 案内をキャンセルする
- ㉑ 旅程の高速道路沿いの施設リスト
- ㉒ 次の操作
- ㉓ 旅程および代替ルート
- ㉔ 目的地/最終目的地

SENSUS NAVIGATION

Sensus Navigation は、衛星からの情報を基本とする道路交通情報およびルート案内システムです。

ボルボでは、自社製品の改良のためにつねに開発作業を続けています。改良に伴い、本書に収録されている情報、説明および図が実際の車両

の装備と異なることがあります。製造者(メーカー)が予告なく変更する場合があります。

目次

イントロダクション

地図ナビゲーションのクイックガイド	6
地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作	7
地図ナビゲーション時の一般的な操作	8

音声認識

音声認識	12
音声認識を使用する	12
音声認識および地図ナビゲーション	13
音声認識の設定	14

目的地を設定する

目的地の入力についての概要	18
地図で直接、目的地を指定する	18
フリーテキスト検索で目的地を指定する	19
履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する	20
施設で目的地を指定する	21
住所で目的地を指定する	21

旅程およびルート

旅程および代替ルート	24
旅程の案内ポイント	25
ルート沿いの施設	25
地図上の情報カード	26
迂回路を選択	26

道路情報

VICS 道路情報	30
Electronic Toll Collection	31

設定

ドライバーディスプレイの地図表示をオン/オフにする	34
Sensus Navigation 設定	34
地図設定	34
ルートおよび道路ナビゲーションの設定	35
VICS 道路情報設定	36
Electronic Toll Collection 設定	37

地図およびシステム情報

MapCare による地図データのアップデート	40
PC および USB メモリーによる地図データのアップデート	41
Sensus Navigation の故障点検	42
地図ナビゲーションのライセンス契約	44
地図ナビゲーションの著作権	44

50 音順索引

50 音順索引	45
---------	----

イントロダクション

地図ナビゲーションのクイックガイド

運転席ドアを開けると、ナビゲーションシステムが自動的に起動します。

ナビゲーションをオンにする



① ナビゲーションのサブビュー

② ホームボタン

センターディスプレイに地図が表示されていない場合、最上段のサブビュー **ナビゲーション** (1) をタップします。

センターディスプレイにサブビュー **ナビゲーション** が表示されない場合、ホームボタン(2) を押し、サブビュー **ナビゲーション** (1) をタップします。

これにより、現在の地域の地図が表示され、車両が青色の三角のシンボルとして表されます。



このシンボルをタップすると、地図イメージがセンターディスプレイの横幅いっぱいに表示されます。

警告

次のことにご注意してください。

- つねに道路状況に目を配り、走行に集中してください。
- 交通法規を順守し、的確な状況判断で運転してください。
- 道路状況に影響をおよぼす天候条件、または時期により、一部の推奨事項における信頼性が低くなる場合があります。

ナビゲーションをオフにする

ナビゲーションシステムはオフにできず、つねにバックグラウンドで動作します。運転者が車両をロックして、車両から離れた時点でのみオフになります。

注意

ナビゲーションシステムは、エンジンを切った状態でも利用できますが、バッテリーのレベルが低すぎるとシステムがオフになります。

関連情報

- 地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作 (p. 7)

地図ナビゲーションのディスプレイ および操作

Sensus Navigation の表示および操作には、ドライバーディスプレイ、ヘッドアップディスプレイ、音声認識など数通りの方法が使用されます。

センターディスプレイ



ナビゲーションシステムのすべての設定は、センターディスプレイで行います。地図の外観や目的地の設定はここでを行います。

センターディスプレイに地図イメージが表示されていない場合、ホームビューの一番上のサブビュー **ナビゲーション** をタップします。

ドライバーディスプレイ

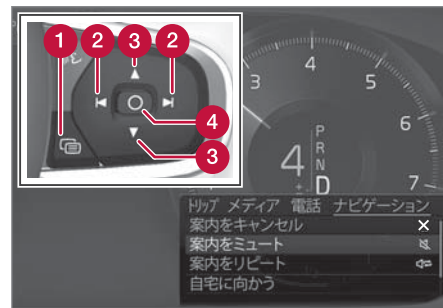


地図は 12 インチドライバーディスプレイのみに表示されます。

走行中、運転者は音声案内とドライバーディスプレイに表示される指示で案内されます。ドライバーディスプレイの地図表示は、目的地を設定せずにオンにすることもできます。

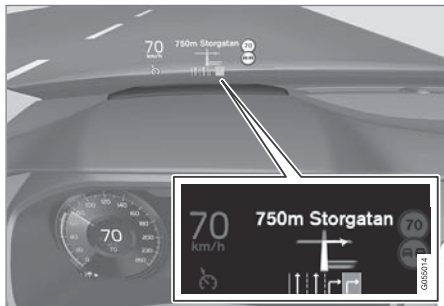
ステアリングホイール右側のステアリング リモコンとドライバーディスプレイ

一部の地図ナビゲーション機能(**自宅に向かう** および **案内をキャンセル** など)の操作には、ステアリングホイール右側のステアリングリモコンのボタンを使用することができます。ドライバーディスプレイにメッセージが表示されている場合、メニューを表示するためには、最初にメッセージを既読にする必要があります。



- ① メニューを開く/閉じる。使用しない状態がしばらく続いた場合、または特定のオプションを選択した場合、メニューは自動的に閉じます。
- ② メニュー間の移動
- ③ メニューオプション間の移動
- ④ オプションを確定またはハイライト表示する。

◀◀ ヘッドアップディスプレイ*



ウインドスクリーン上の地図ナビゲーション

ヘッドアップディスプレイのナビゲーションシステムからの情報と案内はウインドスクリーンの下部にも表示されます。

ナビゲーション情報の表示はオフにすることができ、記入フィールドの位置は調整することができます。

音声認識

多くの機能は音声コマンドでも操作することができます。



ステアリングリモコンのボタンを押し、信号を待ってから、「目的地は **自宅**」などのように発声してください。

関連情報

- フリーテキスト検索で目的地を指定する (p. 19)
- 音声認識および地図ナビゲーション (p. 13)
- 音声認識 (p. 12)
- 音声認識を使用する (p. 12)
- 音声認識の設定 (p. 14)
- ドライバーディスプレイの地図表示をオン/オフにする (p. 34)

地図ナビゲーション時の一般的な操作

ここでは、地図ナビゲーション時の一般的な操作の一部について説明します。

- 現在地
- 地図上で車両シンボルを見つける
- ノースアップまたはヘディングアップ表示
- 2D または 3D 表示
- 拡大
- 縮小
- スクロール
- 見出しの表示切り替え
- 地図ビューに戻る

現在地

車両の現在地(地理的な位置)はどこですか？

- 地図の車両シンボル(青色三角)をタップします。情報が地図上に直接表示されます。

地図上で車両シンボルを見つける



地図を拡大・縮小したり、地図上で動き回ったりすると、車両の現在地に戻ることが難しくなることがあります。

十字カーソルをタップすると、車両シンボルの位置に合わせて地図をリセットすることができます。

ノースアップまたはヘディングアップ表示



シンボルをタップすると、地図の上方向がつねに北になる表示と車両の進行方向がつねに上方向を指す表示を切り替えることができます。運転者は地図で車両の動きを表す方法を2通りの方法から選択することができます。



1. 地図はつねにセンターディスプレイの上方向が北になるように表示されます。車両シンボルは地図上で実際の方角に移動します。車両シンボルが地図上で左に移動した場合、車両は西方向に走行しています。
2. 車両シンボルがつねにセンターディスプレイの上方向を指すように表示されます。車両の進路が変わると、車両のシンボルを中心に地図が回ります。コンパスのシンボルは地図上で北 (N) を指し、コンパスの中心は車両の進行方向を示します。

コンパスのシンボル	コンパス方位
N	北
NE	北東
E	東
SE	南東
S	南
SW	南西

コンパスのシンボル	コンパス方位
W	西
NW	北西

2D または 3D 表示



シンボルをタップすると、2D と 3D 表示が切り替わります。3D 表示の場合、車両の進行方向がつねにセンターディスプレイの画面の上になり、進路が変わると、車両のシンボルを中心に地図が回ります。コンパスのシンボルは地図上でどの方向が北 (N) であるかを示し、コンパスの中心は車両の進行方向を示します。3D モードの場合、地図縮尺は表示されません。2D 表示については、「ノースアップまたはヘディングアップ表示」の項で説明されています。

拡大

地図を拡大表示するには、センターディスプレイを2回連続で素早くタップするか、または指2本を近づけてセンターディスプレイにタッチし、指を広げます(ピンチアウト)。

縮小

地図を縮小表示するには、センターディスプレイを2本指で1回タップするか、またはセンターディスプレイ上で2本指を一緒にドラッグします。

スクロール

指1本を地図上に置き、スワイプして離します。スクロール機能は、最大表示された地図でのみ使用できます。最小表示された地図ではご利用いただけません。

見出しの表示切り替え

地図を最大化し、センターディスプレイの上部の地図見出しをタップします。地図の見出しとして以下の表示を切り替えます。

1. 目的地 Destination と到着時刻(到着予定)または到着までの残り時間(所要時間)。到着予定 または 所要時間 を選択する方法については、「ルートおよび道路ナビゲーションの設定」の項を参照してください。
2. 現在地(Position)と目的地までの距離(Dist)。

◀ 地図ビューに戻る



① ナビゲーションのサブビュー

② ホームボタン

地図を表示するには：

1. センターディスプレイのホームボタン(2)をタップします。
2. 地図ビューではなく、ホームビューがセンターディスプレイに表示された場合、サブビュー **ナビゲーション** (1)をタップします。

関連情報

- ドライバーディスプレイの地図表示をオン/オフにする (p. 34)
- Sensus Navigation 設定 (p. 34)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)

音声認識

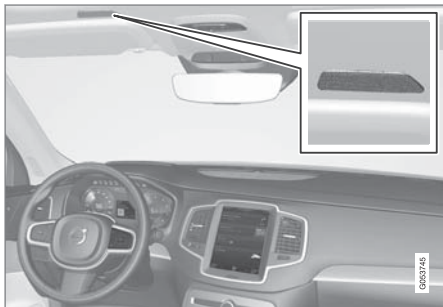
音声認識¹

音声認識システムを使用すると、運転者はメディアプレーヤー、Bluetooth 接続電話、エアコンディショナーシステムおよびボルボナビゲーションシステム*を音声で操作することができます。

音声コマンドは、運転者の注意が散漫になるのを防ぎ、運転に集中し、道路や交通状況に専心できるよう支援する便利な機能です。

警告

車両を安全に操作し、適用されている交通規則を順守する全体的責任は、つねに運転者にあります。



音声認識システム用マイク

¹ 特定市場に適用

² 特定市場に適用

音声認識コントロールは、ユーザーが発話するコマンドとシステムからの音声による応答との対話形式で行われます。音声認識システムは、Bluetooth ハンズフリーシステムと同じマイクを使用します。音声認識システムの応答は車両のスピーカーから聞こえます。状況により、メッセージがドライバーディスプレイに表示されることもあります。機能はステアリングホイール右側のステアリングリモコンから操作します。設定にはセンターディスプレイを使用します。

システムアップデート

音声認識システムはつねに更新されています。最適なパフォーマンスを実現するため、アップデートを入手してください。support.volvocars.comを参照してください。


関連情報

- 音声認識を使用する (p. 12)
- 音声認識および地図ナビゲーション (p. 13)
- 音声認識の設定 (p. 14)

音声認識を使用する²

音声認識操作を使用するための基本手順




ステアリングホイールの音声認識ボタン  を押してシステムを起動し、音声コマンドを使用して対話を開始してください。


通信中には、以下の点に留意してください。

- コマンドを発声するには、トーンが鳴った後通常の音声、通常で速度で発声してください。
- システム応答中は、発話しないでください（この間システムはコマンドを理解できません）。
- ドア、ウインドおよびサンルーフ* を閉じて、車内に騒音がないようにしてください。
- ドア、ウインドおよびパノラマルーフ* を閉じて、車内に騒音がないようにしてください。


音声認識は以下の方法でオフにすることができます。

- 「キャンセル」と発声する
- ステアリングホイールの音声認識ボタン  を長押しする

* オプション/アクセサリ。

会話の速度を速めてシステムからのプロンプトをスキップするには、システム音声がかかっているときにステアリングホイールの音声認識ボタン  を押し、次のコマンドを発声します。

音声認識操作の例

 を押し、「電話 [Forename] (名前) [Surname] (名字) [number category] (番号カテゴリー)」と発声すると、電話帳の中から選択した連絡先に電話できます(連絡先に自宅、携帯電話、勤務先など、複数の番号が登録されている場合)。

 を押し、「電話 Robin (ロビン) Smith (ミス) 携帯」と発声します。

コマンド/フレーズ

以下のコマンドは、いつでも使用することができます。

- 「**リピート**」 - 現在の対話の最後の音声指示を繰り返します。
- 「**キャンセル**」 - 対話を中止します。
- 「**ヘルプ**」 - ヘルプ対話を開始します。システムは現在の状況で利用可能なコマンド(リクエスト、例など)を示します。

特定の機能に関するコマンドについては、関連セクション(「電話の音声認識操作」など)で説明されています。

数字

数字のコマンドはコントロールする機能によって、発話の仕方が異なります。

- **電話番号および郵便番号**は、1 数字ずつ個々に発話します(例:ゼロ、さん、いち、に、に、よん、よん、さん(03122443))。
- **家の番号**は個々に、またはまとめて発話することができます(例:に、に、またはにじゅうに(22))。英語またはオランダ語の場合は、複数のグループを連続して発話することができます(例:にじゅうに、にじゅうに(22 22))。英語では「ダブル」または「トリプル」も使用可能です(例:ダブルゼロ(00))。数字は0-2,300まで使用可能です。
- **バンド**は「きゅうじゅうはってんはち(98.8)」、「ひやくよんてんに(104.2)」といったように発話します。

関連情報

- 音声認識 (p. 12)
- 音声認識の設定 (p. 14)

音声認識および地図ナビゲーション³

一部のナビゲーションシステム機能は、音声コマンドで起動することができます。

 をタップして、以下のコマンドの1つを発声します。

- 「**ナビゲーション**」 - ナビゲーションの対話が始まり、コマンドの例が表示されます。
- 「**自宅**」 - **自宅** 位置まで案内されます。
- 「**目的地は [City] (市町村)**」 - 市町村が目的地として指定されます。例:「目的地は横浜」(横浜まで走行)。
- 「**交差点を追加**」 - 対話が始まり、2つの通りを指定するように指示されます。指定した通りどうしの交差点が目的地になります。

³ 特定市場に適用

- ◀ 以下のいずれかを発声することにより、検索することができます。
1. 「**目的地は** [prefecture] (県) [district] (地区) [City] (市町村)⁴ [quarter number] (番地)⁴」
 2. 「**目的地は** [prefecture] (県) [City] (市町村) [district] (地区)⁴ [town/locality] (町/字)⁴ [quarter number] (番地)⁴」
 3. 「**目的地は** [prefecture] (県) [City] (市町村) [town/locality] (町/字) [quarter number] (番地)⁴」
 4. 「**目的地は** [prefecture] (県) [town/locality] (町/字) [village] (村)⁴ [quarter number] (番地)⁴」
 - 「**目的地は** [contact] (連絡先)」 - 電話帳の連絡先が目的地として指定されます。
例: 「目的地は Robin Smith」(ロビン・スミスの住所まで走行)。
 - 「**施設検索** [POI category] (POI カテゴリー)」 - 特定カテゴリーの近隣施設(POI) (レストランなど)が検索されます⁵。リストをルートに沿って並べ替えるには、検索結果リストが表示されたときに「**Along the route** (ルート沿い)」と発声します。
 - 「[City] (市町村) で **施設検索** [POI category] (POI カテゴリー)」 - 特定のカ

テゴリーおよび市で近隣施設(POI) (レストランなど)が検索されます。検索結果リストは市の中心部から優先的に並べられます。例: 「Search for restaurant in London」(ロンドンのレストランを検索)。

- 「**施設検索** [phone number] (電話番号)」 - 住所録およびライブラリの施設(Point of Interest - POI)から電話番号が検索されます。
- 「**お気に入りを表示**」 - お気に入りの場所がドライバーディスプレイに表示されます。
- 「**道順を削除**」 - 旅程に保存されている経路地および最終目的地がすべて消去されます。
- 「**音声案内を繰り返す**」 - 前回の音声案内が繰り返されます。
- 「**音声案内オフ**」 - 音声案内がオフになります。
- 「**音声案内オン**」 - 音声案内がオフからオンになります。

関連情報

- 地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作 (p. 7)
- 音声認識 (p. 12)
- 音声認識を使用する (p. 12)
- 音声認識の設定 (p. 14)

音声認識の設定⁶


音声認識システムのいくつかの設定を行うことができます。

1. トップビューで **設定** をタップします。
2. **システム** → **音声コントロール** に移動して、設定を選択します。
 - **音声コマンドを繰り返す**
 - **性別**
 - **スピーチの速度**

オーディオ設定

1. トップビューで **設定** をタップします。
2. **サウンド** → **システム音量** → **音声コントロール** に移動して、設定を選択します。

言語の変更

音声認識は一部の言語でご利用いただけます。音声認識がご利用いただける言語は、言語リスト内で  アイコンを伴って表示されています。

言語を変更すると、メニュー、メッセージおよびヘルプテキストにも影響をおよぼします。

1. トップビューで **設定** をタップします。
2. **システム** → **システム言語** に移動して、言語を選択します。

⁴ 省略できます。

⁵ ユーザーにはPOI(施設)に電話するオプションとそのPOIを目的地として指定するオプションがあります。

関連情報

- 音声認識 (p. 12)
- 音声認識を使用する (p. 12)
- 音声認識および地図ナビゲーション (p. 13)

⁶ 特定市場に適用

目的地を設定する

目的地を設定する

目的地の入力についての概要

目的地はさまざまな方法で入力することができます。

目的地の入力には以下のような方法があります：

- 地図を直接長押しする
- フリーテキスト検索と地図座標
- 最後に選択された目的地
- ライブラリでお気に入りに指定した位置
- ライブラリに保存された位置
- 施設 (POI¹)
- 住所

「目的地および経由地」の説明に従ってオプションの1つを選択し、指示に従ってください。

目的地および経由地

最初に指定する位置が旅程の**目的地**になります。

それ以降に指定する位置は旅程の**経由地**になります。

目的地と経由地の含まれている旅程は、後で簡単に編集することができます。「旅程および代替ルート」の項の「旅程の編集」を参照してください。

関連情報

- 旅程および代替ルート (p. 24)
- 地図で直接、目的地を指定する (p. 18)
- フリーテキスト検索で目的地を指定する (p. 19)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 20)
- 施設で目的地を指定する (p. 21)
- 住所で目的地を指定する (p. 21)

地図で直接、目的地を指定する

目的地はさまざまな方法で入力することができます。通常は、地図上の目的地の1つを指で選択する方法が簡単です。

多くの場合、目的地の位置までスクロールし、指でタップする方法がもっとも簡単です。

1. 地図ビューが最大モードであることを確認します。
2. 目的地の位置が表示されるまで地図をスクロールします。
3. 目的地を長押しすると、アイコンが作成されメニューが開きます。
4. **ここに行く** を選択します。案内が始まります。

アイコンを削除する

指定の位置からアイコンを消去するには：

- **削除** を選択します

アイコンの位置を調整する

アイコンの位置を調整するには：

- アイコンをタップしたまま保持し、目的地の位置までドラッグして放します。

関連情報

- 目的地の入力についての概要 (p. 18)

¹ Point of Interest

フリーテキスト検索で目的地を指定する

目的地は数通りの方法で指定することができます。フリーテキスト検索では、電話番号、郵便番号、市、座標、施設 (POI²) を使用して検索することができます。

電話番号によっては、検索結果リストに目的地が表示されないことがあります。

スクリーン上のキーボードでは多くの文字に対応しており、入力して目的地を検索することができます。説明については、「センターディスプレイのキーボードの使用」の項を参照してください。



1. 左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開し、**行先設定** をタップします。
 - ＞ 地図イメージがフリーテキスト検索に変わります。
2. 検索語を入力します。座標で検索する方法については、下の説明を参照してください。
 - ＞ 文字の入力中に検索ヒット項目が表示されます。

3. **検索で目的の結果が得られた場合** - 検索ヒット項目をタップしてその情報カードを表示し、その検索ヒット項目の使用を続けることを選択します。

検索結果の件数が多い場合 - **検索を絞り込み** をタップして検索の中心となる場所を選択し、検索ヒット項目の使用を続けることを選択します。

- **自車周辺**
- **目的地 周辺**
- **経路 沿い**
- **地図の地点 周辺**

座標

目的地は地図座標で指定することもできます。

- 例えば、「35° 21' 29"N 138° 43' 52"E」と入力して、**検索** をタップします。
- 地図座標は以下のように 10 進数形式で入力することもできます。
 - 度および分：35° 21.4800' N
138° 43.8600' E
 - 度：35.3580N 138.7310E

以下のように、方位 **N**、**E**、**S**、**W** はさまざまな方法で入力することができます

N 35.3580	E 138.7310 (スペースあり)
N35.3580	E138.7310 (スペースなし)
35.3580N	138.7310E (座標の後に方位あり)
35.3580-138.7310 (ハイフンあり、方位なし)	

お好みに応じて、ピリオド「.」の代わりにコンマ「,」を使用することもできます。

関連情報

- 目的地の入力についての概要 (p. 18)
- 地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作 (p. 7)
- 地図上の情報カード (p. 26)

² Point of Interest

目的地を設定する

履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する

目的地は数通りの方法で指定することができます。リストから選択する方法はその中の1つです。

リストの表示方法：



1. 左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開し、**行先設定** をタップします。地図がフリーテキスト検索に変わります。

2. 画面の上部にある以下のリストの中から1つ選択します。

- **履歴**
- **お気に入り**
- **ライブラリ**

リスト内の選択肢の1つにチェックを付けておくと、**案内開始** ボタンまたは **経由地として追加** ボタンを使用することにより、目的地として追加されます。

履歴

この画面には検索の履歴が表示されます。スクロールして選択します。

このリストはドライバーディスプレイでメニューオプションとしても利用できます。選択にはステアリングホイール右側のステアリング

リモコンを使用します。「地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作」を参照してください。

このリストは **リストを編集** を使用して編集することができます。

お気に入り

ここでは **ライブラリ** のお気に入りの位置が表示されます。スクロールして選択します。

お気に入り から消去された位置は **ライブラリ** に残りますが、その星印が「塗りつぶされていない状態」表示されます。**お気に入り** に位置を追加するときは、**ライブラリ** へ移動し該当位置の星印を再度選択します。

頻繁に使用する目的地は **自宅住所を設定** 設定することができます。プログラムした **自宅** 目的地はドライバーディスプレイでメニューオプションとしても利用できます。選択にはステアリングホイール右側のステアリングリモコンを使用します。「ディスプレイおよび操作」を参照してください。

このリストは **リストを編集** を使用して編集することができます。

ライブラリ

保存した位置や旅程は、ここに収集されます。直近に保存されたものがリストの最上位に表示されます。

目的の位置の「星印」をタップして、お気に入りに登録/解除します。塗りつぶされた星印の位置は **お気に入り** にも表示されます。

ライブラリ で位置を削除すると、**お気に入り** から削除されます。

ライブラリはさまざまな方法で並べ替えることができます。

- **登録順** - 古い順に並べ替えられます。
- **距離順** - 現在地から近い順に並べ替えられます。

リストを編集 を使用すると、リストの項目(複数可)を削除することができます。

関連情報

- 地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作 (p. 7)
- 目的地の入力についての概要 (p. 18)

施設で目的地を指定する

目的地は数通りの方法で指定することができます。施設(POI³)を選択する方法はその中の1つです。



1. 左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開し、**行先設定** をタップします。地図がフリーテキスト検索に変わります。
2. **施設** をタップします。
3. 適用する絞り込み条件をタップします。
 - 自転車周辺
 - 目的地周辺
 - 経由地付近
 - ルート沿い
 - 地図の地点周辺
4. 検索して、目的の施設を選択します。
5. **案内開始** または **経由地として追加** を選択します。

多くの POI (レストランなど)にはサブカテゴリ(ファストフードなど)があります。

「地図設定」で、地図に表示する POI カテゴリを選択することができます。この設定は目的地としての POI (施設) の検索に影響しません。除外された POI カテゴリも目的地候補として表示されます。

注意

- POI のシンボルおよび POI の数は、市場により異なります。
- 地図データの更新に伴い、新しいシンボルが追加されたり、消去されたりすることがあります。メニューシステムから現在の地図システムで使用されているシンボルをすべて確認することができます。

関連情報

- 目的地の入力についての概要 (p. 18)
- 地図設定 (p. 34)

住所で目的地を指定する

目的地は数通りの方法で指定することができます。住所の指定はその中の1つです。



左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開し、**行先設定** をタップします。地図がフリーテキスト検索に変わります。**住所** をタップします。

すべてのフィールドに入力する必要があります。任意の市まで走行したい場合などは、国と市を入力するだけで十分です。その場合、市の中心部まで案内されます。

最初に **都道府県** リストが表示されます。選択肢の中から1つ選択します。別のリストが開き、次の「レベル」(**市区町村** など)が選択肢として表示されます。次のレベルを選択して範囲を絞り込みます。

レベルの例：

- 市区町村
- 町域
- 番地
- 号

各レベルには「中心地」にそのまま走行するオプションがあります。例えば、**市区町村** レベル

³ Point of Interest

目的地を設定する

- ◀◀ で「中心地」を選択すると、そのまま市の中心部へ案内されます。

目的地が見つかったら、以下の操作を行います。

1. リストの中から適切な目的地を選択して、**地図に表示** を選択します。地図が表示され、目的地が地図の中心にシンボルでハイライト表示されます。
2. 目的地のシンボルをクリックします。その位置の **地点情報**⁴ が表示されます。
3. 情報カードで **案内開始** または **経由地として追加** を選択します。案内が始まります。

関連情報

- 目的地の入力についての概要 (p. 18)
- 地図上の情報カード (p. 26)

⁴「地図上の情報カード」の情報を参照してください。

旅程およびルート

旅程および代替ルート

案内がオンのときは、旅程を確認したり、代替ルートの有無を確認したりすることができます。

旅程を表示する



1. 案内中に、下矢印、3ポイントの順に使用してツールフィールドを展開します。

2.



旅程 のシンボルをタップして、旅程を開きます。

旅程を編集または削除する

1. 旅程を表示します(前の手順を参照)。
2. 旅程から経由地を削除するには、ごみ箱をタップします。旅程全体を削除するには、**ルートをクリア** をタップします。

代替ルートを表示する

案内がオンのときは、代替ルートを検索することができます。

1. 旅程を表示します(前の手順を参照)。
2. **代替ルート** をタップします。
3. 代替ルートを選択します。
 - 推奨
 - エコ
 - 一般
 - 速い
 - 有料
4. 地図をタップします。
 - > 更新されたルートが地図に表示され、案内が再開されます。

関連情報

- 旅程の案内ポイント (p. 25)
- 迂回路を選択 (p. 26)
- 地図上の情報カード (p. 26)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)

旅程の案内ポイント

旅程に含まれている今後の案内ポイントを確認することで、これから必要になる運転操作に対して早めに準備することができます。

旅程の案内ポイントを一覧表示するには、以下の手順に従ってください。

1. 左側の下矢印を使用してツールフィールドを展開します。
2. 3 ポイントを使用して、ツールをさらに展開します。
3. **経路案内** のシンボルをタップします。



旅程の案内ポイントのリストがツールフィールドの代わりに表示されます(リストはスクロール可能)。左向きの矢印をタップすると、リストは最小化されます。

次の案内ポイントは必ずリストの最上位に配置されます。

リストの案内ポイントの1つをタップすると、その位置が地図上に表示されます。続いて、「十字カーソル」(2D/3D ボタンの下)をタップすると、地図は案内ビューにリセットされて、車両の動きを追従するようになります。

関連情報

- 迂回路を選択 (p. 26)
- 旅程および代替ルート (p. 24)
- 地図上の情報カード (p. 26)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)

ルート沿いの施設

ルートを入力すると、高速道路沿いの施設のリストが表示されます。



1. **高速施設** をタップします。
2. **施設** をタップします。
 - ＞ 高速道路沿いの施設が距離に基づいて表示されます。VICS からの道路情報が表示されることもあります。
3. 同じ場所に複数の POI がある場合、1つのグループとして表示されます。グループをタップして、POI を一覧表示します。
4. POI を選択します。
5. 情報カードのオプションの1つを選択して、指示に従ってください。

関連情報

- 施設で目的地を指定する (p. 21)
- VICS 道路情報 (p. 30)

地図上の情報カード

地図上の多くのアイコン(目的地、経由地、お気に入りなどを示す)には情報カードがあります。情報カードはアイコンをタップすると開きます。

アイコンの **地点情報** により、運転者は目的のアイコンの最新情報を確認することができます。

情報カードの内容およびオプションは、アイコンのタイプによって異なります。

例えば、施設(POI¹)では、運転者は以下を選択することができます。

- **案内開始** - 位置が目的地として保存されません。
- **経由地として追加** - 位置が経由地として保存されます。
- **保存** - 位置がライブラリに保存されます。詳しくは、「履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する」の項を参照してください。

関連情報

- 旅程および代替ルート (p. 24)
- 旅程の案内ポイント (p. 25)
- 迂回路を選択 (p. 26)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 20)

- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)

迂回路を選択

道路の閉鎖などの理由で自車の前方を避けたい場合、迂回路を選択することができます。

1. 下矢印、3ポイントの順に使用して、左側のツールフィールドを展開します。
2. **迂回路** のシンボルをタップして、最長/最短ルートおよび予想所要時間と共に代替ルートを表示します。通常は、旅程の元のルートにすぐに戻れるように距離の短い迂回路が提案されます。



3. 提案されたルートを **承認** する場合: 迂回路情報の表示をタップします。提案された道路を走行した場合も、ルートは承認されたこととなります。提案を受け入れた後、案内が再開されます。案内にはルートとして選択した迂回路の情報が反映されます。提案されたルートを **拒否** する場合: 下矢印、3ポイントの順に使用して、ツールフィールドを展開します。 **キャンセル** のシンボルをタップします。現在のルートの案内が再開されます。



¹ Point of Interest

迂回路 機能の代わりに、旅程のルートから外れる方法があります。この場合、システムは自動的にルートを更新して、最適なルートで目的地までの案内を続けます。

代替ルートのその他の選択方法は、「旅程および代替ルート」の項に記載されています。

関連情報

- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)
- 旅程および代替ルート (p. 24)
- 地図上の情報カード (p. 26)

道路情報

VICS 道路情報

ナビゲーションシステムに目的地が設定されていなくても、VICS (Vehicle Information and Communication System) 道路情報はつねに受信され表示されます。

道路情報を表示するための設定を行うことができます。「VICS 道路情報の設定」の項を参照してください。




ボルボの Sensus Navigation システムは VICS、ETC¹、および DSRC² (ITS Spot Service)³ に対応しています。

詳しくはボルボディーラーにお問い合わせください。

交通事象

地図上に **交通イベント** と表示され、以下のようなシンボルが表示されます。

シンボル	交通障害/規制情報
	事故
	障害物
	工事現場

シンボル	交通障害/規制情報
	チェーン規制
	通行止
	出入口閉鎖

シンボルをタップすると、対応する事象に関する情報が少し表示されると同時に、地図がそのシンボルの位置を中心にした表示に変わります。情報を1回タップすると、詳細を記載した情報カードが開きます。



ルートに沿って進んでいるとき、**次へ** をタップすると、現在のルートで次に遭遇する交通事象を表示することができます。5 km 以内に交通事象がない場合、このボタンはグレー

表示されます。

交通事象、交通障害、渋滞や規制などを迂回する

システムはルート沿いの交通事象、交通障害、渋滞、規制などを迂回するように設定することができます。

音声案内

VICS 音声案内 をオンにすると、VICS 道路情報が読み上げられます。

トラフィック・メッセージ

VICS の矢印/アイコン表示 が受信され、どのトラフィック・メッセージを表示するかを設定することができます。

交通の流れ

地図上に交通の流れを表示するように設定することができます。交通の流れは道路の各側に表示され、進行方向ごとに1本の色線が使用されます。

- 緑色 - 順調
- 黄色 - 低速
- 赤色 - 混雑/渋滞/事故

駐車場を表示

駐車場の状況 機能をオンにすると、駐車場とその状況が地図上に表示されます。

駐車場シンボルをタップすると、駐車場の情報カードが表示され、営業時間、最大駐車台数、駐車時間、料金、空車状況などを表示することができます。駐車場は情報カードから目的地または経由地に設定することができます。

¹ Electronic Toll Collection

² Dedicated Short Range Communication

³ Intelligent Transport System

VICS 中断

VICS 道路情報が一時的に無効になった場合、テキストメッセージ、グラフィックメッセージおよび読み上げメッセージで情報を受け取ることができます。

VICS 履歴

VICS 履歴 機能を使用すると、保存されている VICS トラフィック・メッセージを表示することができます。

アーカイブは、高速道路のメッセージまたは一般道路のメッセージなどのグループに分類されています。グループごとに、メッセージ内を閲覧する機能、複数のメッセージを見てまわる機能、メッセージを読み上げる機能を利用することができます。

無線通信 (DSRC⁴)

車両は無線で通信してその位置を VICS システムに送信します。**DSRC アップリンク** は解除することができます。

DSRC は車両の ETC および VICS システムのコンポーネントの 1 つであり、一部のテキストメッセージで言及されることがあります。

関連情報

- Electronic Toll Collection (p. 31)
- VICS 道路情報設定 (p. 36)
- Electronic Toll Collection 設定 (p. 37)

Electronic Toll Collection

この車両は ETC (Electronic Toll Collection) 有料道路システムに対応しています。

ETC システム

1. トップビューで **設定** をタップします。
2. **ナビゲーション→ETC** をタップします。

ETC 支払い情報は、地図ナビゲーションによるルートへの入力の有無に関係なく表示されます。

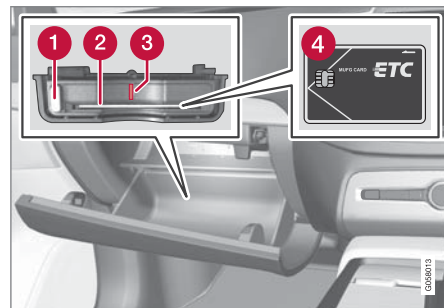
ETC 履歴

ETC 機能では過去のゲート通過に関する情報が保存されます。この機能を使用すると、各ゲート通過時の日時と通行料金を確認することができます。

保存されている情報がない場合、**ETC 履歴がありません** というメッセージが表示されます。

ETC 用カードリーダー

ETC システムのカードリーダーはグローブボックス内に取り付けられています。



- 1 ETC カード取り出しボタン
- 2 ETC カード挿入口
- 3 インジケータランプ
- 4 ETC カード

カードリーダーの表示灯は現在の状態を示します

インジケータランプ	ステータス
緑色	オン
オレンジ	オフ

カードリーダーまたは有料道路システムに関する質問は、ボルボ・ディーラーまでお問い合わせください。

⁴ Dedicated Short Range Communication

道路情報

◀◀ 関連情報

- Electronic Toll Collection 設定 (p. 37)
- VICS 道路情報 (p. 30)
- VICS 道路情報設定 (p. 36)

設定

ドライバーディスプレイの地図表示をオン/オフにする

目的地を設定すると、地図がドライバーディスプレイに自動的に表示されます。目的地が入力されていない場合でも、地図は表示することができます。

1. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
2. **My Car** → **ディスプレイ** → **メーター情報** をタップします。
3. 使用中の旅程がない場合でも、ラジオボタン **地図を表示** をタップして、ドライバーディスプレイの地図表示をオンにします。

関連情報

- Sensus Navigation 設定 (p. 34)
- 地図ナビゲーションのディスプレイおよび操作 (p. 7)

Sensus Navigation 設定

ここでは、ルートおよびその他の情報の表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション

以下の領域内で設定を行うことができます。

- **地図** - 地図の内容と外観を管理します。
- **ルートと案内** - ルート案内とルートの表示および計算を管理します。
- **ETC** - ETC (Electronic Toll Collection) 有料道路システムに関する情報を管理します。
- **VICS** - 交通渋滞および通行料金システムに関する情報を管理します。

関連情報

- 地図設定 (p. 34)
- ドライバーディスプレイの地図表示をオン/オフにする (p. 34)
- VICS 道路情報設定 (p. 36)
- Electronic Toll Collection 設定 (p. 37)
- ルートおよび道路ナビゲーションの設定 (p. 35)

地図設定

ここでは、地図の画面表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → 地図

以下の領域内で設定を行うことができます。

- **位置表示形式**
- **地図表示形式**
- **スピードカメラを表示¹**
- **お気に入りを表示**
- **都市高速マップを表示**
- **施設 (POI)**

位置形式

位置表示形式 を使用すると、現在地に名前を付ける/住所または座標と一緒に表示するかどうかを選択することができます。

- **住所**
- **座標と標高**

¹ この機能は一部の市場では利用できません。

地図デザイン

地図表示形式 を使用すると、地図の色の表示方法を選択することができます。

- **昼** - 明るい色。
- **夜** - 夜間に見やすい暗い色。
- **オート** - 車内の明るさに応じて、システムは **昼** と **夜** を切り替えます。

速度違反取締りカメラ²

スピードカメラを表示 は地図上に速度違反取締りカメラを表示するかどうかを設定します。

お気に入り

地図上に **お気に入り** を表示するかどうかを設定します。詳しくは、「履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する」の項を参照してください。

都市部で高速道路を表示する

都市高速マップを表示 は都市高速道路を表示します。

施設 (POI³)

地図に表示させる POI (施設) は、**施設 (POI)** で選択します。カテゴリ(「公共施設/サービス」など)内のすべての POI の表示を選択するか、または「>」シンボルを使用してカテゴリを開き、地図上に表示するサブカテゴリを選択し

ます。**戻る** または **閉じる** をタップしてメニューを終了します。

詳しくは、「施設で目的地を指定する」の項を参照してください。

関連情報

- Sensus Navigation 設定 (p. 34)
- 履歴/お気に入り/ライブラリで目的地を指定する (p. 20)
- 施設で目的地を指定する (p. 21)

ルートおよび道路ナビゲーションの設定

ここでは、ルートの計算方法および道路ナビゲーションの表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → ルートと案内

以下の領域内で設定を行うことができます。

- **到着予定時刻の形式**
- **音声案内レベル**
- **ルート学習**
- **交通情報履歴パターン**
- **踏切案内**
- **合流案内**
- **カーブ警告**
- **高速道路施設を表示**

時間形式

到着時刻の指定方法を選択します。

- **到着予定**⁴ (目的地への予想到着時刻)
- **所要時間**⁵ - 到着までの残り時間

表示時刻は目的地のタイムゾーンに対応しています。

² この機能は一部の市場では利用できません。

³ Point of Interest

⁴ Estimated Time of Arrival

⁵ Remaining Time to Arrival

音声案内のレベル

1. **音声案内レベル** をタップします。
2. 必要な音声案内をタップします。
 - **なし** (自動音声案内はありませんが、最新の音声案内を手動で1回求めることができます)
 - **低** (案内ポイントごとのメッセージは1つのみ)
 - **中** (案内ポイントごとのメッセージは3つまでで、情報は制限されます)
 - **フル** (案内ポイントごとのメッセージは4つまでで、利用可能な情報はすべて提供されます)

ルート学習

ルート学習 を選択すると、ルート計算の最適化に必要なデータ収集を許可するかどうかを設定できます。

交通パターンの履歴

交通情報履歴パターン を選択すると、ルートの計算に交通履歴を使用するかどうかを設定できます。

踏切に関する道路ナビゲーション

踏切案内 を選択すると、踏切の警告が表示されるようになります。

道路合流点の道路ナビゲーション

合流案内 を選択すると、道路合流点の警告が表示されるようになります。

カーブに関する警告

カーブ警告 を選択すると、カーブの警告が表示されるようになります。

高速道路サービスのリストを表示する
高速道路施設を表示 を選択すると、高速道路サービスが自動的に表示されるようになります。

関連情報

- Sensus Navigation 設定 (p. 34)
- 旅程および代替ルート (p. 24)

VICS 道路情報設定

ここでは、VICS⁶ 道路情報の表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → VICS

以下の領域内で設定を行うことができます。

- **ダイナミックルート案内**
- **VICS 音声案内**
- **DSRC アップリンク**
- **VICS 表示**
- **VICS 割り込み**
- **VICS 履歴**

ダイナミックルート案内

ダイナミックルート案内 にチェックを付けると、交通問題を自動的に回避することができます。

VICS 音声案内

VICS 音声案内 をタップすると、VICS 道路情報が読み上げられます。

DSRC アップリンク

DSRC アップリンク にチェックを付けると、車両の位置が VICS システムに送信されます。

VICS 表示

VICS 表示 では、以下の設定を行うことができます。

- **渋滞情報** - 選択すると、混雑または渋滞情報が地図に表示されます。
- **順調線情報** - 選択すると、流れがスムーズな道路に関する情報が地図に表示されます。
- **交通イベント** - 選択すると、VICS からの交通事象が地図に表示されます。
- **駐車場の状況** - 選択すると、駐車場が地図に表示されます。
- **VICS の矢印/アイコン表示** - タップして、表示する道路情報のカテゴリーを選択します。

VICS 中断

VICS 割り込み をタップし、VICS 道路情報が一時的に無効になった場合の情報の表示方法を選択します。

- **テキストメッセージ** - テキストメッセージによる表示。
- **図形メッセージ** - 地図上のシンボルによる表示。
- **メッセージ自動読み上げ** - メッセージの読み上げによる通知。

VICS アーカイブ

VICS 履歴 をタップすると、保存されている VICS 道路情報の中から表示するものを選択することができます。

- **VICS 高速道路** - 高速道路に関する情報を表示します。
- **VICS FM** - FM 多重放送の情報を表示します。
- **VICS 選局** - FM 周波数/放送局の設定を表示します。
- **VICS 一般道路** - 一般道路に関する情報を表示します。

VICS 道路情報については、以下のアーカイブ機能を使用することができます。

- **前の情報/次の情報** - 前/次のメッセージが表示されます。
- **前のページ/次のページ** - 現在のメッセージの前/次のページが表示されます。
- **音声** - 選択されたメッセージが読み上げられます。
- **読み上げをキャンセル** - メッセージの読み上げが中断されます。

関連情報

- VICS 道路情報 (p. 30)
- Electronic Toll Collection (p. 31)
- Sensus Navigation 設定 (p. 34)

Electronic Toll Collection 設定

ここでは、**通行料金システム ETC (Electronic Toll Collection)** の表示方法に関する設定を選択します。

設定 → ナビゲーション → ETC

以下の設定を行うことができます。

- **割り込み表示** にチェックを付けます。
- **ETC 音声案内** をオンにするときにチェックを付けます。
- **警告メッセージ表示** にチェックを付けます。
- **音声警告メッセージ** にチェックを付けます。
- **履歴** をタップすると、ETC 支払い履歴が表示されます。

関連情報

- Sensus Navigation 設定 (p. 34)
- Electronic Toll Collection (p. 31)
- VICS 道路情報 (p. 30)

地図およびシステム情報

MapCare による地図データのアップデート

MapCare は Sensus Navigation 装備車向けの地図アップデートサービスです。地図データはインターネット経由でアップデートすることができます。

アップデートの概要

地図データのアップデートには、コンピューターと USB メモリーを使用します。

ナビゲーションシステムソフトウェアのアップデート

ナビゲーションシステム自体のソフトウェアは絶えず更新されているため、地図データの他に、このソフトウェアも時折アップデートする必要があります。例えば、ナビゲーションシステムの既存のソフトウェアが地図データの最新アップデートに対応できないという状況が発生することがあります。この場合、ナビゲーションシステムのソフトウェアのアップデートが必要であることを知らせるメッセージが表示されます。この作業はボルボディーラーで行うことができます。

USB メモリーによるアップデート

地図のアップデート方法については、「PC および USB メモリーによる地図データのアップデート」の項を参照してください。

よくある質問

質問	回答
地図アップデートをダウンロードするには、どれくらいの時間がかかりますか？	地図のファイルサイズと接続回線容量に応じて異なります。
アップデートのファイルサイズはどれくらいですか？	市場に応じて異なります。詳しい情報は各市場の地図とともに提供されます。Volvo Cars サポートページ (support.volvocars.com) を参照してください。
このアップデートがまったく機能していません。どうしたらよいですか？	Volvo Cars サポートページ (support.volvocars.com) で確認するか、ボルボディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- PC および USB メモリーによる地図データのアップデート (p. 41)
- Sensus Navigation の故障点検 (p. 42)
- 地図ナビゲーションの著作権 (p. 44)
- 地図ナビゲーションのライセンス契約 (p. 44)

PC および USB メモリーによる地図データのアップデート

新しい地図はインターネットから USB メモリーにダウンロードした後、USB メモリーから車両に転送することができます。

準備



コンピューターおよび USB メモリーによるアップデート

USB メモリー

USB メモリーでアップデートを行うには、以下の要件を満たす必要があります。

パラメータ	要件
USB 規格 (1.0/2.0/3.0) :	2.0 以降
ファイルシステム (Ext2/NTFS/FAT32) :	FAT32
容量 (8/16/32/64 GB) :	地図ファイルのサイズは市場に応じて異なります。Volvo Cars サポートページ (support.volvocars.com) で該当する市場の「詳細情報」を参照し、ファイルサイズを確認してください。

現在の地図バージョンを確認する

1. センターディスプレイのトップビューで **設定** をタップします。
2. **システム** → **システム情報** → **地図バージョン** をタップします。
3. 現在の地図バージョンを確認する。

地図データをインターネットから USB メモリーにダウンロードする

USB メモリーと確認した地図情報を手元に準備します。

1. インターネットに接続されたコンピューターで Volvo Cars サポートサイト (support.volvocars.com) を開きます。
2. 地図、車両モデルおよびモデルイヤーを選択します。
3. アップデートする地域をクリックします。
 > 選択した地域の最新地図データに関する情報と地図イメージが表示されます。
4. 地図バージョンが車両の地図よりも新しいことを確認します。
5. USB メモリーをコンピューターに接続して、アップデートを USB メモリーにダウンロードします。

ダウンロードにかかる時間は、地図の容量と接続の帯域幅によって大幅に異なります。

地図データを USB メモリーから車両に転送する

USB メモリーから車両への転送にかかる時間は地図のデータサイズにより異なります。アップデートは走行中に行うことができます。車両をオフにしたときにインストールが完了していない場合、次の走行時にアップデートが継続されます。

4 アップデート

1. ナビゲーションシステムをオンにします。
2. USB メモリーを車両の USB ポートに接続します。USB ポートが 2 つある場合、もう一方のポートにはなにも接続しないでください。
3. ナビゲーションシステムは利用可能なアップデートがあることを自動的に検知します。地図データベース全体のアップデート中には、進捗状況が画面にパーセント表示されません。

＞ 単独地域のアップデートの場合、アップデートはすぐに開始されます。

地図データベース全体のアップデートを開始するには、**確認** をタップする必要があります。インストールをキャンセルするには、**キャンセル** をタップします。

4. **確認** をタップします。地図データベース全体のアップデートが開始され、進捗状況がセンターディスプレイに表示されます。
5. センターディスプレイに転送完了が表示されたら、USB メモリーを取り外します。
6. インフォテイメントシステムを再起動します。
7. 前項の「現在の地図バージョンを確認する」に記載されているステップを繰り返して、最新の地図データが車両に転送されたことを確認します。

中断

アップデート中に中断があった場合、必ずセンターディスプレイに説明メッセージが表示されます。

質問	回答
アップデート中にインフォテイメントシステムをオフにしたら、どうなりますか？	プロセスは一時停止しません。エンジンを始動するなどしてシステムを再度オンにすると、プロセスは停止時点から自動的に再開されます。
アップデートが完了する前に USB メモリーを引き抜いたら、どうなりますか？	プロセスは一時停止しません。USB メモリーを車両に再接続すると、プロセスは停止時点から自動的に再開されます。

詳細については、Volvo Cars サポートページ (support.volvocars.com) をご覧いただくか、またはボルボディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- MapCare による地図データのアップデート (p. 40)

Sensus Navigation の故障点検

以下はナビゲーションシステムに関するよくある質問の一部です。

地図上の車両位置が間違っている

ナビゲーションシステムは、約 20 m (65 ft) の精度で車両位置を表示します。

他の道路に平行する道路を走行している場合、蛇行路を走行している場合、高度の異なる道路を走行している場合、明らかな曲がり角のない道路を長距離走行した場合、エラーが生じるリスクが高まります。

高い山、建物、トンネル、橋、高架道/地下道などもまた、衛星信号の受信に悪影響をおよぼします。このことは車両の現在地を計算する精度が落ちることを意味します。

システムはもっとも早い/もっとも短いルートをつねに計算しているわけではない

ルートを計算する際には、いくつかの要素が考慮されて、理論的に最善のルートが決定されます。要素には、道程、道路幅、道路分類、交通密度、制限速度などが含まれます。ただし、その地域の経験および知識に基づいて、より効率的なルート選択が可能な場合もあります。

運転者が、例えば有料道路やフェリーの使用を避けるのに対し、システムはそれらの使用を選択することがある

長距離のルートを検索する際には、技術的な理由からシステムは主要な道路のみを使用することができます。

有料道路および高速道路を避けるように選択した場合、可能な限り回避されますがその他に具体的な代替方法がない場合のみ使用されます。

地図上の車両位置が輸送後に正確ではない

フェリーや列車などで車両を輸送した場合、またなんらかの理由で衛星信号の受信が妨害された場合、車両の正確な位置を計算するのに最大5分かかることがあります。

タイヤ交換の後、画面上の車両シンボルの動きがおかしくなる

衛星信号受信機の他に、車速センサーおよびジャイロスコープの働きにより車両の現在地、速度および進行方向が計算されます。スペアタイヤの装着または夏用タイヤと冬用タイヤを交換した後は、新しいタイヤのサイズをシステムが学習する必要があります。

したがって、システムに本来の機能を発揮させるためには、衛星信号の受信状態が良好な状況（視界良好の状況）で、車両をしばらく走行させてください。

地図イメージが実際の状況と一致しない
道路網の絶え間ない拡大と改修、新しい交通規制の頻繁な導入などにより、地図データベースはすべての状況でつねに完璧であるとは限りません。

このため、地図データはつねに改良およびアップデートが続けられています。時折、アップデートの有無を確認してください。

画面の車両シンボルが前方へジャンプする、またはスピンする

車両の位置および動作をシステムが認識するために、走行を開始する前に数秒間待つ必要があります。

システムおよびエンジンの両方をオフにします。再度始動し、運転を開始する前にしばらく静止状態にしてください。

地図情報が最新でない

次の見出しの回答を確認してください。

最新の地図情報がインストールされていますか？

地図データは継続的にアップデートおよび改良されています。地図が最新バージョンであることと、アップデートが利用可能であることを確認してください。

- 車両の地図バージョンを確認し、Volvo Cars サポートサイトにある利用可能な地図バージョンと比較します。「PC および USB メモ

リーによる地図データのアップデート」の項を参照してください。

関連情報

- 地図ナビゲーションのクイックガイド (p. 6)
- MapCare による地図データのアップデート (p. 40)
- PC および USB メモリーによる地図データのアップデート (p. 41)

地図ナビゲーションのライセンス契約

ライセンス契約 EULA¹ および著作権² は、契約の諸条件に従って、特定の行為を行う権利と、第三者の権利を使用する権利に関する契約です。

ボルボのメーカー/デベロッパーとの契約に関する情報については、Volvo Cars サポートページ(support.volvocars.com)をご覧くださいか、またはボルボディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- MapCare による地図データのアップデート (p. 40)
- 地図ナビゲーションの著作権 (p. 44)

地図ナビゲーションの著作権

ライセンス契約 EULA³ および著作権⁴ は、契約の諸条件に従って、特定の行為を行う権利と、第三者の権利を使用する権利に関する契約です。

ボルボのメーカー/デベロッパーとの契約に関する情報については、Volvo Cars サポートページ(support.volvocars.com)をご覧くださいか、またはボルボディーラーにお問い合わせください。

関連情報

- MapCare による地図データのアップデート (p. 40)
- 地図ナビゲーションのライセンス契約 (p. 44)

¹ EULA = End User License Agreement (エンドユーザーライセンス契約)

² © Copyright

³ EULA = End User License Agreement (エンドユーザーライセンス契約)

⁴ © Copyright

50 音順索引

あ

案内オプション..... 35

う

迂回路..... 26

か

ガイドオプション..... 34

し

システムの起動..... 6

施設

シンボルマーク..... 21

施設 (POI)..... 21

質問と答え..... 42

車両の輸送..... 43

情報カード..... 26

シンボルマーク

施設..... 21

せ

設定

地図オプション..... 34

有料道路 ETC..... 37

ち

地図オプション..... 34

地図データのアップデート..... 40, 41

地図ビュー..... 34

著作権..... 44

と

道路情報..... 30, 36

送信..... 30

ほ

ボイスコントロール..... 12, 13

設定..... 14

も

目的地..... 18, 21

目的地を設定..... 18, 19, 20, 21

ゆ

有料道路 ETC..... 31, 37

ら

ライセンス契約..... 44

り

旅程および代替ルート..... 24

旅程の案内ポイント..... 25

る

ルート沿いの POI..... 25

E

ETC 有料道路..... 31, 37

V

VICS..... 30

